

都市再生整備計画 事後評価シート(原案)

芳賀中央地区

令和7年12月

栃木県芳賀町

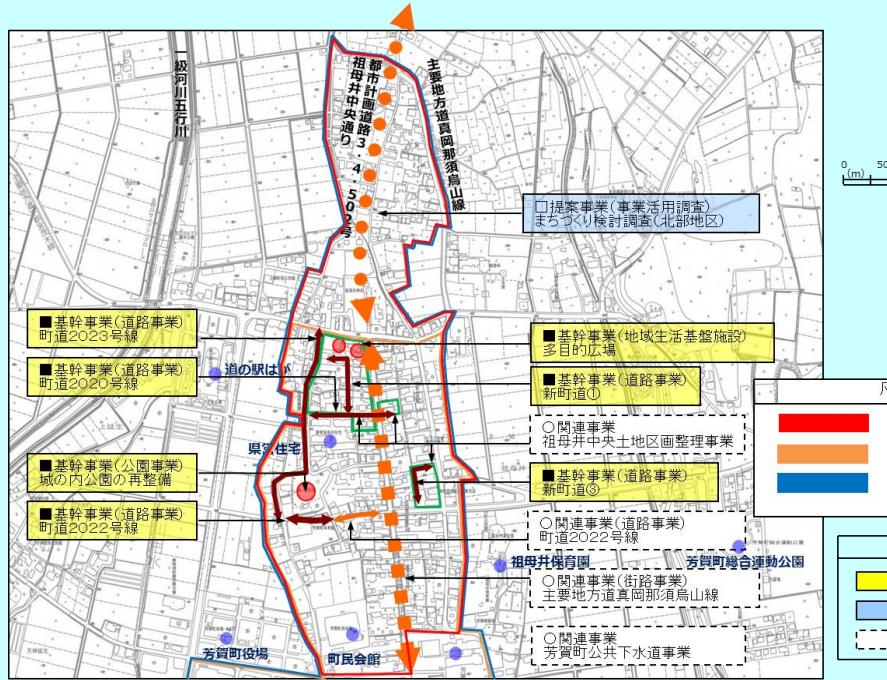
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	栃木県	市町村名	芳賀町	地区名	芳賀中央地区			面積	28ha
交付期間	令和1年度～令和5年度	事後評価実施時期	令和7年度	交付対象事業費	325.4百万円	国費率	0.489		

様式2-2 地区の概要

芳賀中央地区(栃木県芳賀町) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標:多様な交流を促し、健やかな生活を支える、快適で安全・安心なまちづくり 目標1:快適で安全、安心な生活環境の創出 目標2:多様な交流による”ふれあい”と”にぎわい”的まちづくりの推進 目標3:居住環境の向上を図り、まちなか定住の促進	計画的なまちづくりに対する満足度	単位:満足度指数	48.6	H29	55.0	R5	47.2	R6
	年間イベント回数	単位:回/年	1	H30	4	R5	4	R6
	人口減少率	単位:%	-10.4	H30	-6.7	R5	-5.5	R6
		単位:		H		R		R
		単位:		H		R		R



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・祖母井市街地を横断する都市計画道路3・4・502号祖母井中央通りの未整備区間があるため、交通の利便性、安全性のため早期の整備が求められる。 ・市街化区域内の整備済区間と未整備区間のライフライン整備の格差がより強調されてしまうため、未整備区間のライフライン整備が求められる。 ・市街化区域内の低利用地が点在しており、住居系の市街化区域内の人口減少抑制のためにも居住地整備が求められる。
今後のまちづくり の方策 (改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ■現在事業中の都市計画道路3・4・502号祖母井中央通りの未整備区間の推進を図り、早期完成を目指す。 ■計画区域内未整備箇所の町民会館北側及び祖母井北部地区の事業化を目指す。 ■市街化区域内低利用地を解消し、居住地の増加を図り、さらに人口減少対策を図る。